

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>  
19・11・12 (火)  
南NEWS no 95

## 市民スポーツ大会 4年生

2019-11-10 (日) 愛宕小学校

○めあて：チャレンジ&カバー／取られたら取り返す／スプリント

○南八王子 1-1 館町R (前半1-1) PK 0-1

得点：カツヤ君

前半4分、左MF コウタ君が相手のボールを奪って抜け出しドリブルで突進、DFに引っかかってこぼれたボールをFWカツヤ君が拾ってシュート。同7分、相手陣内左からのスローインを受けたカツヤ君が相手のギャップを突破し二人置き去りにしてPA (ペナルティエリア) に侵入、先制ゴール。

同11分、CKにカツヤ君が合わせますがバーの上。同12分、相手GKのパンツが一気にゴール前に転がり、同点弾を決められます。同13分、カツヤ君から追い越した右MFアサキ君に展開、アサキ君がPA手前で中に入れ、CMFサモン君がシュートしますがGK正面。

後半1分、カツヤ君から右に開いたアサキ君にパス。アサキ君が縦に持ち込みすばらしいクロス、カツヤ君が再び受けてシュートしますがGKに弾き出されます。

同5分、前に出ていたGKの位置を観てアサキ君がこぼれ球をダイレクトミドルを放ちますが枠外。同10分、アサキ君とカツヤ君がワンツーを試みますが失敗。同14分、カツヤ君が二人抜いてシュートしますがブロックされます。

同点で後半終了となりPK戦へ。先攻の相手一人目が決めた後、南は三人とも外してしまいます (枠外、GK正面2)。南のGKコウタ君が二人目、三人目をセーブしますがPK戦は0-1で敗れました。



### ◎選手寸評

☆サモン君…CMF。南が押し込めた立役者の一人。常にボールの近くにポジションを取り、早いアプローチでセカンドボールを次々回収。ドリブルで運ぶのか、スペースの味方へパスでつなぐのか判断が的確。

☆アサキ君…右MF。コーチが観た中では今日のゲームがベストプレー。守備時は自分のサイドの相手を観られる位置に必ずポジションを取り、サイドチェンジのパスをことごとくカット。サモン君と協力して何度も相手エースのボールを奪う。アサキ君の適切なポジショニングが中盤をコンパクト (味方同士の距離を狭くする) にした。攻撃時は、アコーディオンのように、中に入ったりサイドに開いたりスプリントを繰り返す。味方ボールを追い越し、相手にとって危険なスペースでボールを持ち、ドリブルの力を発揮。縦に突破する迫力も増した。

☆コウタ君…左MF (後半GK)。自分がどこにいたら効果的かよく考え、アプローチも早くゲームによく集中。カツヤ君のシュートにつなげた、ボールを奪って縦に抜け出すプレーでチームを勢いづけた。蹴りこまれたボールを2回ヘディングで跳ね返すプレーも光る。PKを2本セーブ！

☆カツヤ君…FW (トップ)。前回の試合の反省を次に活かすことが最も出来ている選手。相手ギャップを突破した先制ゴールは見事。前線からのプレスも効果的だった。アサキ君とのコンビプレーがこれまでになく何度もできた。コーチングの声も力強い。

☆マックス君…右SB。ドリブルが入団以来最もできた。早いアプローチで何度も第一DFとしての役目を果たす。練習した技を使おうとチャレンジしているのもすばらしい。つるべの陣形を保つ意識も高く、バナナの形を作るためにスプリントしていた。

☆マサムネ君…左SB。前回の反省を活かし、前に出る動き、下がる動きを考えていた。ドリブルでボールを長い距離を運べた。コーチングもどんどんできるようになってきた。失点シーンのGKパンツはCBと声をかけ、ワンバウンドさせる前に跳ね返したかった。

☆ハルト君…GK (後半左MF)。開始早々、相手の強烈なシュートをストップするビッグプレー。これで南ペースになった。ポジショニングも良くなっている。失点シーンはGKが前に出て処理したい。

☆カイリ君…CB。対人守備の強さで相手シュートの芽を摘んだ。シュートをブロックする意識も高い。むやみに蹴らずに落ち着いたプレー。カイリ君のドリブルはこのチームの大きな武器。久しぶりにオーバーラップで相手陣内に切り込んだ。失点シーンのパント処理をSBにさせるのか、自分でいくのかあいまいだったのが残念。CBは守備のリーダーなのでコーチングもがんばろう。

### ★試合を振り返って

このチームのベストゲームと言ってよいでしょう。館町R (レッド) には、これまでよくやられていたエース級の選手が二人いました。この二人を失点シーン以外は完璧に押さえました。セカンドボールはほとんど南が拾い、拾った人がドリブル突破にチャレンジ、こぼれたらまた別の選手が拾ってチャレンジを繰り返しました。

その一方で、スペースに走った味方を使うプレーも再三ありました。相手にほとんどシュートを打たせず南が押し込んだ試合でした。ピッチはコーチングの声でかなり賑やかでした。

試合をしたら反省点を挙げ、練習でその課題に取り組み、また試合することを選手たちが9月から続けていた成果です。

by 中村コーチ

## どんどん進化している4年生

中村元コーチの言葉にあるように、4年生はどんどん上手くなり、強くなっています。

土日の練習でもドリブルの技やライトアングルのようなターンの技を練習している4年生。午後練にも、コウタ君・カツヤ君・カイリ君・マサムネ君・ハルト君の5人が休まず通っています。みんなが上手くなっています。ボールを拾った子がみんなドリブル突破を狙うチームに進化しているのです。

11月10日(日)の午後、埼玉テレビで高校選手権の埼玉県予選：昌平vs聖望の準決勝を視ました。昌平が2-0で勝ちました。昌平の個々のキープ力・突破力が聖望のそれを遙かに上回り、このレベルの高さによるコレクティブな攻め・展開にも目を見張るものがありました。聖望は為す術もありませんでした。



次の日曜日に決勝の放送があります。コーチの皆さんも子ども達もぜひ視聴してください。17日 14時から 埼玉テレビ

昌平のようにドリブル主体の攻めを展開し、時にパス&ムーブも織り交ぜる南の攻撃はプレーヤーも観ている方もサッカーを楽しむことができます。

試合の後、チームの仲間で、試合を振り返り、課題があると次の練習で課題解決を図り、次の試合に臨む南の4年生は、伝え合い・学び合う中で育ち合っているのです。共感的・相互依存的な育ち合いです。本当に嬉しいです。

中村元コーチ、有難うございます！！

by 南の安版万

